

- 1 ねらい
職場体験での学びを振り返ったり、職業人のモデルに触れたりすることを通して、仕事に対する「やりがい」を考え、自分の言葉で表現する。
- 2 準備
教師 思考補助シートB、資料『在校生へのメッセージ』(文部省 道徳教育推進指導資料5)
生徒 総合ファイル(職場体験学習ワークシート)、プランニングシート、思考補助シートA
- 3 評価方法 プランニングシート、思考補助シートB
- 4 展開

学 習 活 動	学習への支援及び支援上の留意点 (<input type="checkbox"/> は発問)	分	シート
<p>職場体験学習で感じたことを振り返り、まとめる。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>やるベンチャーウィークで発見した、仕事の「やりがい」ってどんなことだろうか？</p> </div> <p>思考補助シートBを配付する。 職場体験学習時に使用したワークシートに書かれている、「やりがい」の欄を再確認させ、今の自分の考えも併せて、思考補助シートBにまとめるよう指示する。 机間巡視をしながら、まとめられている生徒を抽出しておく。 (できるだけ違う分野の職種で体験した生徒を選ぶ) 数人に発表させて板書をしながら全体で確認し、自分と違う意見は思考補助シートBの「友だちの意見」欄に記入させる。</p>	20	思 B
<p>『在校生へのメッセージ』を読み、主人公の勤労観(職業観)についてまとめる。</p> <p>「わたし」のやりがい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・患者から感謝されること ・患者の心の支えとなること ・元気で退院する姿を見ること ・職務を全うした充実感を味わう ・看護婦である自分の成長 <p style="text-align: right;">など</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>話の中の「わたし」が感じている、仕事に対しての「やりがい」はどんなことでしょう。</p> </div> <p>読み物資料(在校生へのメッセージ)を配り、教師が通して音読する。 読み物資料の提示方法は、 1枚目配付 前半まとめ 2枚目配付 後半まとめ 2枚とも配付 プリントまとめ のどちらでも可。 ()を埋めさせ、前半と後半で主人公「わたし」の考え方が変化していることをとらえさせる。変化のきっかけは「あんたのような看護婦さん」 吹き出しの中は、下記のキーワードでまとめる。(教師の提示)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「あんたのような看護婦さん」 ・この仕事の本当のよさ ・看護婦だからこそ味わえること <p style="text-align: right;">} 「やりがい」に通じる語</p> <p>主人公「わたし」が今、感じている「やりがい」については、 まず、各自で考えさせ、思考補助シートBに記入。 挙手による発表を促し、多様な意見を板書しながら深める。 看護婦の本分をはたすこと(プロとしてのプライド) 患者が喜ぶ姿(自分が受け入れられること) 職業人としての自分の成長</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>得られる達成感・満足感 = 「やりがい」(形に表れないもの) と上げていけるとよい。 他者との関わりの中に見出す価値、人の役にたつ・社会の一員として職責を果たす価値のように、前時の個人的な価値から広げること も、同時にねらう。 やるベンチャーで見つけた「やりがい」からも、同様の広がりが見られる可能性がある。</p>	30	思 B

- 5 評価
仕事に対する「やりがい」について考え、自分の言葉で表現することができたか。